

# 出張医学教育FD(信州上田医療センター)

【日 時】平成27年 6月 11日(木) 18:30-19:00

【場 所】信州上田医療センター

【参加人数】 46名

【内 容】

## ○信州大学の新しい臨床実習

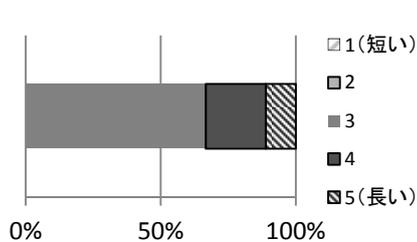
- ・150通りの選択肢からなる参加型臨床実習について
- ・学生が行うことのできる医行為について
- ・臨床実習の指導医

## ○学生の評価について

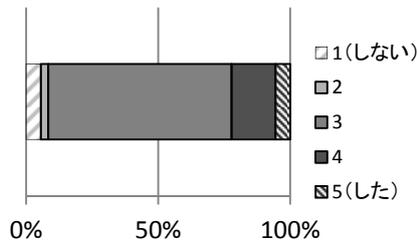
- ・ポートフォリオについて



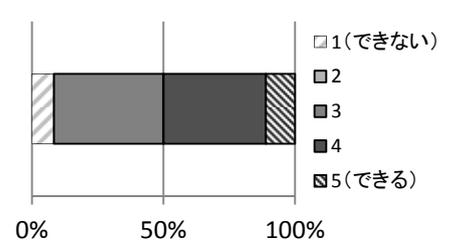
FDの開催時間はいかがでしたか。



FDはニーズにマッチしましたか。



学生の評価ができるようになりますか。



## 参加者の意見

FDで分かったこと	FDで疑問が残ったこと	ご意見
学生への評価が厳しくなったこと。	土日の時間はやり過ぎだと思います。	6年生の国試に向けての貴重な時間を更に割くこと自体が気の毒でなりません。学生の意志を尊重してあげたいです。
全体的に理解できた。	研修医教育との違い。	信大も変わろうとしているんだと思った。
先生方の意気込み。	到達目標がまだよくわからなかった。	当院は信大以外から医師が来ている科があり、このような説明会は医局会とは別の機会にしてほしい。
学生の評価法。	ポートフォリオ。	実習が増えるメリットはあるが、自習時間にも配慮してあげてほしい。
ポートフォリオの意義。	学生には学生生活を楽ませてあげたい。	学生によってやる気が違うので、最初にとの程度やりたいのか、という希望調査があると確かに良いと思います。
仕組みはわかりました。		学生は大学側が思っているより勉強していると思います。
医学教育センターが学生のことを考えていること。実習が長くなる。		講師とスタッフの自己紹介が欲しかった。多田先生が説明者でない理由を説明してもらえると良かった。
カルテを書く、課題を出す等、具体的な指導方法が分かった良かった。		
いろいろシステムがあるということ。		
理解はできた。		
困る学生には、正直に点数をつけて良いということ。困る学生は途中で引き取っていただいても良いということ。		
臨床実習の学習内容とポートフォリオの内容。		
自習時間を設ける。		
学生がかawaiiそう。		